

校長室より

「天空高き」



第153号



令和4年1月11日

新しい夜明け—2022年を迎えて—

明けましておめでとうございます。

コロナ感染症の収束が見通せない中での2度目の新年を迎えました。

本年は寅年です。その運勢は、冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力があふれるといわれています。皆で耐え忍びながらも、明るく、陽気で、パワフルな1年にしましょう。

現在、岩国市ではオミクロン株が市中感染し、非常に厳しい状況です。これまで同様、油断することなく基本感染防止対策の徹底と、日々の健康観察をよろしくお願いします。

ところで、新年を迎え11日が経過しました。

受験生の皆さんは、共通テスト、私立大学・国公立大学の受験に向けて、正月を返上して受験勉強に明け暮れていると思います。自分で覚悟を決め（自立）、自分自身をコントロール（自律）して、日々精進していると思います。受験を通して、自分で立ち上がること、自分を律することを身に付けてください。そして、大人としての第一歩を4月から踏み出してください。また、進学先や就職先が決定した皆さんは、4月からの新しい世界に備え、学習は勿論ですが、挨拶、返事、話の聞き方、掃除といった当たり前のことを当たり前に、より高いレベルでできる人になって下さい。社会に出た時、きっと皆さんを助けてくれます。

1・2年生の皆さんは、日々の生活習慣と学習習慣のレベルをもう一段階上げるために、個々の目標と計画を見直してください。大事なことは、昨日より今日、今日よりも明日に向けて、前に進むことです。自分が考えているよりもうまく行かないときの方が多いかと思います。しかし、大事なことは、なぜうまく行かなかった、その原因を探ることです。原因が分かれば対策を講じることができるからです。

大きなミスが起こる原因は、小さなミスの積み重ねです。まずは、小さなミスを失無くすことから始めてください。



温故知新一本校の校訓から一

皆さんも知っている通り、本校には3つの校訓があります。

その一つに「勤労実践」があります。

生徒便覧の1ページに、

【勤労を重んじ実践力に富む人物の育成】

勤労を尊び、事にあたって率先かつ積極的でなくてはならない。この習性を養うことが、将来、自己を幸福にし社会国家にも役立つことになるのである。

とあります。

勤労とは、心身を労して勤めに励むこと。そして、実践力とは、実際に履行すること、です。

皆さんにとって、「勤め」とは何でしょう。それは「学び」ではないでしょうか。

日々の「学び」を大切にし、その「学び」で得たことを実行する、成功するか否かではなく、実行することで次に繋がり、社会貢献できると思います。

失敗の反対は成功ではなくて、何もしないこと。2022年、失敗を恐れずチャレンジしていきましょう。

ウインターセミナー受験は団体戦一

六年制普通科2年が、12月25日（土）から4日間、ウインターセミナーを実施しました。

本来なら、山口県内のセミナーハウス等で行っていましたが、コロナ禍のため、今年も校内の家庭科実践室で行いました。

このセミナーは、大学受験をちょうど1年後に控えた2年生が、意識を受験モードに切り替えるきっかけとなる行事です。

計画表によれば、1日7時間、4日間で計28時間の学習計画を自分で立てて取り組みました。

自学自習がすでに身に付いている者にとっては、1日7時間の学習時間は特に苦痛にはならないでしょうし、帰宅してから家庭学習をしていると思います。しかし、日頃の学習時間が確保されていない者にとっては、かなりの苦痛かもしれません。

よく、「受験勉強は団体戦」と表現されます。その意味は、自分一人の孤独な戦いではなく、友人、クラス、学年全員で取り組むことによって、励まし合い、支え合う力がお互いにとって大きな力となるためです。仲間と一緒にだから受験に向けて共に力強く歩めるはず。全員が自分の限界にチャレンジすることで、一人ひとりの学習時間が伸びていきます。

このウインターセミナーの経験を糧に、各クラスで受験の雰囲気をつくっていきましょう。

校訓

『師 弟 親 愛』

『堅 実 明 朗』

『勤 労 実 践』



□い頭を○くする

お正月気分を一新してもらいます。

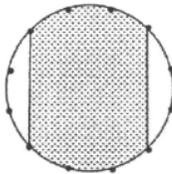
年が明けて、いよいよ入学試験のシーズンが到来しました。下記の問題は、女子学院中学校 2017 年度の算数の入学試験問題です。

1 題目は、大問からの小題です。まず解いてみてください。

図の円の半径は 4 cm で、円周を 12 等分する点を取りました。

影をつけた部分の面積は cm² です。

ただし、円周率は 3.14 とします。



(ヒント) 2本の補助線を引くと、2つの扇形と、2つの半径を1辺とする直角三角形が現れます。

2 題目は、時計の問題です。

図のように、同じ間隔で 1 から 6 まで書いてある時計があります。

長針と短針の回る向きは、ふつうの時計と同じです。長針は 1 時間で 1 周し、短針は 6 時間で 1 周します。◎の中の数字は、短針がその日に何周したかを表しています。図 1 の時計は、午後 6 時 10 分を表しています。

(1) 図 2 の時計は

[午前 , 午後] 時 分を表しています。

(2) 午後 1 時から午後 2 時までの間に、長針と短針のつくる角が 180 度となるのは、午後 1 時 分です。

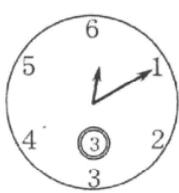


図 1



図 2

少しは、頭がすっきりしましたか？このように入試問題はそれぞれの学校独自の特徴があります。入試問題を見ると、その学校がどんな生徒に入学してもらいたいかがよくわかりますね。

(解答) 1 題目 41.12 cm² 2 題目(1)午前 11 時 40 分 (2) 午後 1 時 48 分

1月の月間目標

目標を立てる

令和3年度
チャレンジ目標

- 1 明るい挨拶
- 2 5分前行動
- 3 交通ルールを守る
- 4 1%を誰かのために

2022年、新しい年を迎えました。

一年の計は元旦にあり、と言いますが、皆さんはもう今年の目標を立てましたか？

元旦は一年の最初の日の朝のことです。計には計画という意味があります。つまり、ことに当たっては、最初にしっかりとした計画を立ててから臨むことが大切だという意味で、「元旦」の部分を「元日」や「正月」に言い換えることもあるそうです。

私も目標を立てました。今の自分の立ち位置よりも少し高いところに目標を置き、月単位、週単位で目標達成のための期限を設定します。そして、1日のやるべきことを設定しますが、計画通り行かないときの方が多いため、当然期限がずれてきます。それを見越して、週単位、月単位の達成目標にはしてはいますが、それでもなかなか計画通りには事が運びません。しかし、大切なことは、日々

振り返りながら、焦らず、根気よく続けることだと思います。

二十四節気

『小寒（しょうかん）』1月5日頃

寒さが加わる頃という意味で、いわゆる「寒の入り」のこと。小寒から節分までの30日間を「寒の内」といい、寒風と降雪の時節で、寒さが厳しくなる頃。これから冬本番を迎えます。寒稽古や寒中水泳が行われるのは、この「寒」の時季です。この日から、寒中見舞いを出し始めます。

※立春が「寒の明け」になります。

『大寒（だいかん）』1月20日

冬の季節の最後の節気。寒さがさらに厳しくなり、1年中で最も寒い時季です。寒稽古など、耐寒のためのいろいろな行事が行われます。また「寒仕込み」といって、寒気を利用した食べ物（凍り豆腐、寒天、酒、味噌など）を仕込むのに最もよい時期とされています。

日本の行事・暦